

第4回収穫祭（11月14日）にどうぞ

広町緑地・収穫祭実行委員会（委員長・田中篤治）

新米を薪で炊き、おにぎり、お餅を出します。畑で収穫したサトイモ、サツマイモ、ダイコン、コンニャクを使って、芋煮、焼き芋、みそ田楽も。おコメも野菜類も全て、私たちが広町緑地の田んぼと畑で、無農薬・有機栽培で育てました。

その収穫の喜びを、市民と分かち合うため、次の要領で収穫祭を催します。晩秋の半日、緑豊かな緑地に足を運ばれ、その恵みをご賞味ください。

畑で穫れたヒョウタンでマラカスを作る教室も開きます。



稲刈り＝10月4日

11月14日（土）午前11時半～（雨天順延）

広町緑地の入り口広場で

（湘南モノレール西鎌倉駅から徒歩7分、
同駅の切符売り場横に地図）

- ◇ 食べ物はどれも、実費50～100円で。
（売り切れの場合は、ご容赦ください）
- ◇ お椀と箸をお持ちください。
- ◇ 車でのご来場はご遠慮ください。
- ◇ 会場で出るごみは、お持ち帰りを。

お問い合わせ＝田中（0467-32-4740）へ

緑地の豊かな自然も味わってください

私たちは鎌倉市と協議しながら、60ヘクタールに及ぶ緑地の保全と生物多様性向上を



収穫を待つサトイモ
＝10.27

めざすボランティア活動をしています。田んぼの会は5アール近い田んぼ、畑の会は10アール近い畑を復元し、収穫祭に提供する食材を育てました。森の会は尾根筋のヤマザクラの群落が美しく咲くように手入れをしました。

その結果、緑地一帯に姿を消していた野の花が咲き、多種のトンボ、カエルが産卵し、カルガモ、セキレイなど数々の野鳥が集まって来ました。かつて緑地を彩った生物多様性の豊かさが、小規模ながら再現しつつあります。

そうした動植物相の変化を、自然観察の会を中心に常に記録しています。散策路の会は緑地内の小道を、市民が歩きやすく整備しています。

その5つの会が共同で実行委員会をつくり、この収穫祭を準備しました。鎌倉の自然を守る連合会、鎌倉広町台峯

の自然を守る会、鎌倉広町の森市民協議会のご支援もいただいています。

収穫祭に来場されたら、緑地の多様な自然も味わってください。